

第 56 回沖縄県吹奏楽コンクール銅賞受賞

7月23日(土)、沖縄コンベンションセンター劇場棟で「第56回沖縄県吹奏楽コンクール」が開催され本校吹奏楽部が出場し、銅賞を受賞しました。

先に紹介しましたが、本校吹奏楽部は10人の少人数です。ビッグバンドが多数出演している中での快挙です。

課題曲「マーチ・スカイ・オブ・ドリーム」の、ファンファーレから静かにサキソフォン、クラリネットの高音パートによる導入、そしてトランペット、フルート、サキソフオンの中音域のマーチへ、さらに感情を揺さぶる転調を経てフィナーレのファンファーレへと感動的な曲の構成に相まって、少人数編成による渾身の演奏が聴く者の感動を誘います。

自由曲は「レイルウェイ」、先月行われた吹奏楽祭と同じ曲目でしたが、その頃と比較して格段に音の厚み、ハーモニーがレベルアップしています。特に、少人数編成ですので、ほぼソロのプレイになる中高音域を支えるトロンボーン、ユーフォニウム、チューバの低音の響きが何とも心地よく、パーカッションが刻むリズムと調和して演奏全体を引き締めていました。演奏終了後、自然に「ブラボー」と叫んでいました。

後で聞いた話ですが、当日に楽器の不調があった生徒もいたそうです。そのようなアクシデントもあった中、数のハンデをものともせず、お互いの息を合わせることと個人技を高めることに集中した結果は賞賛に値すると思います。本当におめでとう!!

以下に出演者を紹介します。

小田菜生(3-2)部長 クラリネット、上間仁美(3-6)副部長 ユーフォニウム、新里咲季(3-2)パーカッション、喜納瑞紀(3-3)トロンボーン、神山涼花(3-5)テナーサックス、又吉勇介(3-6)フルート、宇根底ゆめか(3-6)アルトサックス、宜保祐之介(2-6)チューバ、島袋愛梨(1-3)トランペット、上地和花奈(1-2)パーカッション